

せっそ

接岨地区

自然と人工物が調和する水辺の景観を体感できる接岨地区



① 自然の中に人工物が調和し、
さまざまなアクティビティが楽しめる接岨湖エリア



② 奥大井の自然を身近に体感できる接岨峡温泉エリア

所在地	川根本町犬間地内、梅地地内ほか
面積	14km ²
施設等	長島ダム、平田カヌー競技場、アプトいちしろキャンプ場、奥大井湖上駅(奥大井レインボーブリッジ)、八橋小道、資料館やまびこ、接岨峡温泉会館
アクセス	【自動車】東京IC(東名高速道路)～島田金谷IC(新東名高速道路)～接岨峡温泉駅:200分 【電車】東京駅～静岡駅～金谷駅～千頭駅～接岨峡温泉駅(東海道新幹線・東海道本線・大井川鐵道):240分

接岨エリアは、川根本町の北部、一級河川大井川の上流域に位置し、周囲を南アルプス前衛の山々に囲まれている。接岨峡はV字型に切り立った断崖が約12km続き、静岡市と接する。平成14年には県内唯一の特定多目的である長島ダムが建設され、それに伴いダム湖「接岨湖」が整備された。この長島ダムや接岨湖と、従前から存する大井川鐵道井川線、溪谷、原生林などが調和し、独自の景観を形成している。

昭和52年に温泉が湧出し、接岨峡温泉として、3軒の温泉宿と日帰りの温泉会館が存する。泉質は炭酸を多く含んだ重曹泉(透明)で、皮膚の分泌を促進し老廃物を取り除いてくれることから、「若返りの湯」とも呼ばれている。

近年では、秘境駅「奥大井湖上駅」、カヌーなどのパドルスポーツやハイキングなどのアクティビティを目的として、多くの観光客が訪れる。大井川流域市町及び関係団体で組織する協議会や地元住民によるエコツーリズム推進団体などが連携・協働し、景観の保全と地域資源を生かした観光振興に取り組んでいる。

2. 対象エリアの位置図



S=1:100,000



川根本町

対象エリア

静岡市

浜松市

出典：町管内図部分図

2. エリア図



S=1:50,000

対象エリア



出典：町管内図部分図

① 自然の中に人工物が調和し、さまざまなアクティビティが楽しめる接岨湖エリア



アプト式鉄道（大井川鐵道井川線）、奥大井湖上駅（奥大井レインボーブリッジ）、長島ダムなど人の手によって整備された施設が程良く点在し、それらと自然が織りなす景観が魅力的な地域です。

また、接岨湖でのカヌーなどのパドルスポーツ体験や八橋小道での散策などのアクティビティを通じて、様々な角度から、五感で景観の魅力を感じることができます。

〈景観形成の主な課題〉

- ・景観の魅力や景観を楽しめるスポットが、多くの来訪者に認知されていません。
- ・看板の損傷や案内サインの不統一が見受けられます。
- ・散策道において、崩土等の危険箇所や、橋・階段の損傷が見受けられます。
- ・展望所において、建屋の老朽化や、草木が眺望を遮っている箇所が見受けられます。
- ・景観を楽しむための展望所や、マイカーで訪れた観光客のための駐車場などの設備が、不足しています。
- ・展望所でのごみのポイ捨てや違法駐車などが多発し、来訪者へ観光マナーへの周知啓発が必要です。
- ・パドルスポーツ体験により湖面からの景観を楽しめることについて、来訪者への情報発信の強化や、体験希望者の受入態勢の整備が必要です。

② 奥大井の自然を身近に体感できる接岨峡温泉エリア



泉質の良さから「若返りの湯」とも評される接岨峡温泉があります。日帰り温泉「接岨峡温泉会館」や民宿などで入浴を楽しむことができるほか、周辺を散策することで奥大井の自然を体感することができます。

山あい井川線がゆっくと走り、里山に民家や民宿が点在するのどかな風景が、秘境の温泉地らしい景観を形成しています。

〈景観形成の主な課題〉

- ・温泉地を散策するための案内看板や、散策途中の休憩場所が不足しています。
- ・温泉施設の老朽化が進んでいます。
- ・井川線や紅葉を展望する展望所への散策コースが荒廃しています。
- ・空き家や空き地、耕作放棄地が点在しています。

自然と人工物が調和する水辺の景観を体感できる接岨地区

地域住民の視点

- 長島ダムや井川線などの人工物と自然のマッチングが魅力。それに合わせた看板やトイレ等のデザインの統一化が必要。
- 長島ダムやダム湖と身近に触れ合えるのが魅力。八橋小道や湖上遊歩道の整備が必要。
- この地域において、パドルスポーツ、散策、温泉など、どのようなことが行えるかの情報発信が必要。

有識者の視点

- この地区に訪れる人達は、景色を楽しむなど目的があって訪れている。目的のある人達に別のことを行ってもらうことは困難。
- この地域の魅力は何で、地域の人が、何を知ってもらいたいかの確認は必要。
- パドルスポーツや散策の行える場所が分かりにくい。

目標 1

自然と人工物の調和を五感で体感できる景観



景観づくり方針

- ①自然と人工物の織りなす唯一無二の景観を楽しむことができる環境の整備
- ②パドルスポーツや散策などのアクティビティを通じて自然を体感できる環境の整備

目標 2

奥大井の自然に抱かれた温泉地を満喫できる景観



景観づくり方針

優れた泉質の温泉だけでなく、併せて周囲の景観も楽しめる環境の整備

対象エリア全体につながる景観づくりの取組

目標1 自然と人工物の調和を五感で体感できる景観

方針1-① 自然と人工物の織りなす唯一無二の景観を楽しむことができる環境の整備

	取組み	実施主体
短期	<p>①既存展望所の維持管理方法の検討、安全性の点検、整備</p> <p>②既存案内看板の維持管理方法の検討、傷んだ看板の撤去及び更新 【屋外広告物やサインを設置する際には眺望を遮らない・周辺景観に違和感を与えないよう注意する。】</p> <p>③景観の魅力効果を効果的に発信する仕組みの検討</p> <p>④展望所の利便性向上を目的とした設備（トイレ等）及び駐車場の新設・改修 【周辺の景観資源の眺めが阻害されないように、建物や工作物等の配置、形状を工夫する。】 【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものにならないよう注意する。】</p> <p>⑤住民を対象とした環境に関心を持ってもらうための事業の実施</p>	<p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p>
中・長期	<p>⑥周囲の景観と調和する施設整備の推進</p> <p>⑦施設管理に対する景観配慮への協力依頼と対応方法の協議</p> <p>⑧案内サインの統一性の創出</p> <p>⑨展望所での修景間伐の実施</p> <p>⑩展望所に関する情報の効果的な発信</p> <p>⑪魅力的な展望所の新設</p> <p>⑫景観を維持するための住民組織の育成</p> <p>⑬来訪者への観光マナーの周知啓発</p> <p>⑭周辺観光施設における景観の改善、来訪者の利便性・満足度の向上のための整備及び改修</p>	<p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、施設管理者、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者</p> <p>●町、関係団体、事業者</p>

目標1 自然と人工物の調和を五感で体感できる景観

方針1-② パドルスポーツや散策などのアクティビティを通じて自然を体感できる環境の整備

	取組み	実施主体
短期	⑮散策コースにおける危険箇所の確認及び補修 【法面・擁壁の構造及び形態は、できる限り周辺の景観と調和させる。】 【安全性や機能性を確保できる必要最小限の構造により、できる限りすっきりとした形態意匠とする。】	●町、関係団体、住民
	⑯来訪者や来訪予定者に向けたパドルスポーツや散策等のアクティビティに関する効果的な情報発信	●町、関係団体、事業者、住民
	⑰アクティビティの体験希望者に対する受け入れ体制の構築及び強化	●町、関係団体、事業者、住民
中・長期	⑱散策コース及び既存コース内休憩施設の新設	●町、道路管理者、関係団体、住民
	⑲既存散策コースの維持管理、再整備	●町、関係団体、住民
	⑳来訪者が気軽にアクティビティに参加できるハード環境の整備	●町、関係団体、住民
	㉑体験メニューの拡充と通年受け入れを可能とする環境整備	●町、関係団体、住民

目標2 奥大井の自然に抱かれた温泉地を満喫できる景観

方針2 優れた泉質の温泉だけでなく、併せて周囲の景観も楽しめる環境の整備

	取組み	実施主体
短期	<p>②散策コースにおける既存看板の整理 【屋外広告物やサインを設置する際には眺望を遮らない・周辺景観に違和感を与えないよう注意する。】</p> <p>③老朽化した温泉施設の補修・更新 【周辺の景観資源の眺めが阻害されないように、建物や工作物等の配置、形状を工夫する。】</p> <p>④空き家、空き地及び耕作放棄地の景観維持に関する対策の検討</p>	<p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p>
中・長期	<p>⑤展望所へのアクセス道路の補修</p> <p>⑥周囲の景観を楽しむための散策コースや休憩所の整備</p> <p>⑦空き地や空き家を活用した店舗や休憩所の整備</p> <p>⑧周辺観光施設における景観の改善、来訪者の利便性・満足度の向上のための整備及び改修</p>	<p>●町、道路管理者、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者、住民</p> <p>●町、関係団体、事業者</p>

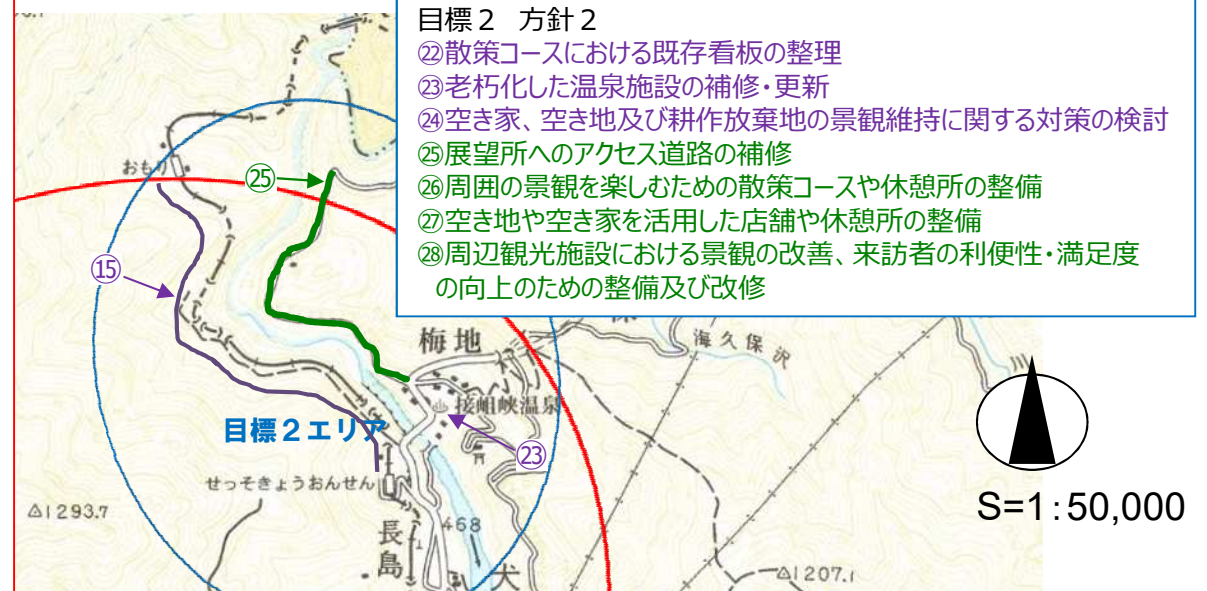
7. 景観施策(案)のイメージ図

目標1 方針1-①

- ①既存展望所の維持管理方法の検討、安全性の点検、整備
- ②既存案内看板の維持管理方法の検討、傷んだ看板の撤去及び更新
- ③景観の魅力を効果的に発信する仕組みの検討
- ④展望所の利便性向上を目的とした設備（トイレ等）及び駐車場の新設・改修
- ⑤住民を対象とした環境に関心を持ってもらうための事業の実施
- ⑥周囲の景観と調和する施設整備の推進
- ⑦施設管理に対する景観配慮への協力依頼と対応方法の協議
- ⑧案内サインの統一性の創出
- ⑨展望所での修景間伐の実施
- ⑩展望所に関する情報の効果的な発信
- ⑪魅力的な展望所の新設
- ⑫景観を維持するための住民組織の育成
- ⑬来訪者への観光マナーの周知啓発
- ⑭周辺観光施設における景観の改善、来訪者の利便性・満足度の向上のための整備及び改修

目標2 方針2

- ②散策コースにおける既存看板の整理
- ③老朽化した温泉施設の補修・更新
- ④空き家、空き地及び耕作放棄地の景観維持に関する対策の検討
- ⑤展望所へのアクセス道路の補修
- ⑥周囲の景観を楽しむための散策コースや休憩所の整備
- ⑦空き地や空き家を活用した店舗や休憩所の整備
- ⑧周辺観光施設における景観の改善、来訪者の利便性・満足度の向上のための整備及び改修



北
S=1:50,000



目標1 方針1-②

- ⑮散策コースにおける危険箇所の確認及び補修
- ⑯来訪者や来訪予定者に向けたパドルスポーツや散策等のアクティビティに関する効果的な情報発信
- ⑰アクティビティの体験希望者に対する受け入れ体制の構築及び強化
- ⑱散策コース及び既存コース内休憩施設の新設
- ⑲既存散策コースの維持管理、再整備
- ⑳来訪者が気軽にアクティビティに参加できるハード環境の整備
- ㉑体験メニューの拡充と通年受け入れを可能とする環境整備

凡例
紫字：短期的な取組み
緑字：中・長期的な取組み

出典：町管内図部分図